
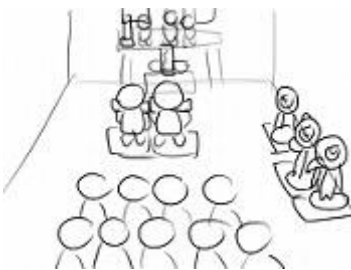

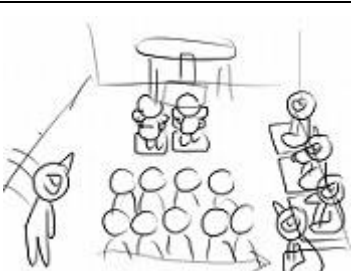

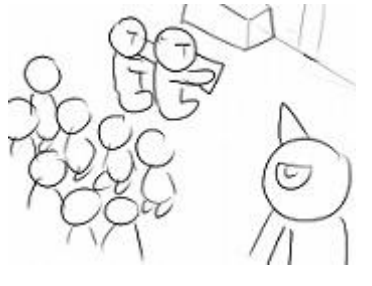

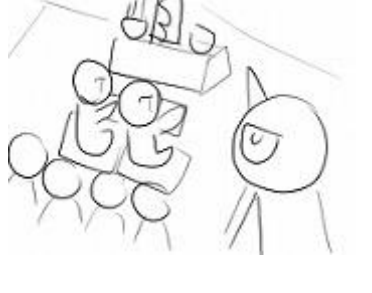
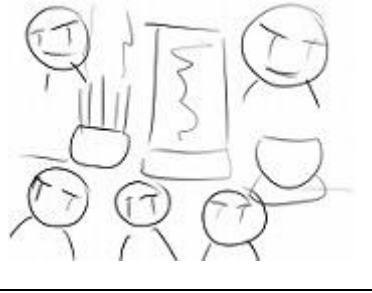



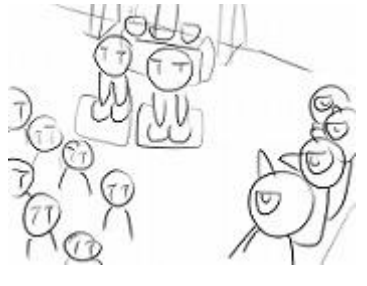
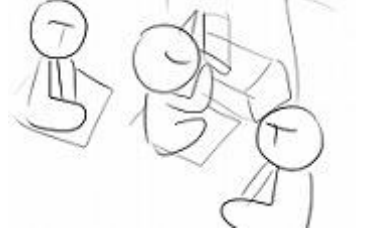
場面：弔いの笛と熊男追討の決意

番号	画面	内容・台詞	時間
1		早朝。客間。 お凜様が布団の中で目覚める。 お凜様「はっ！」 お凜様が起き上がると、浴衣姿。 祭壇部屋から堅太郎と清子の読経が聞こえる。	
2		祭壇部屋。 神仏の前に堅太郎と清子が座し、若衆達がその後ろに座している。 牙吉、飛丸、達次郎が部屋の壁際に控えている。	
3		祭壇に「妖賊熊男犠牲者之霊」と札が掲げられている。	
4		普段の紅白装束に着替えたお凜様が入っていき、皆に一礼して、牙吉、飛丸、達次郎の脇に座る。	
5		お凜様、小声で牙吉に話しかける。 お凜様「わし、どんだけ寝とった？」 牙吉「丸2日だ」 お凜様「そんなに？」 牙吉「仕方ねえ。あれだけ消耗すりゃな……」	

場面：吊いの笛と熊男追討の決意

番号	画面	内容・台詞	時間
6		お凜様が部屋にいる者を見渡す。	
7		お凜様「刑事さんは？」 牙吉「逝っちまったよ……」 お凜様「え……」 牙吉「姐さんが倒れてからすぐ……」 飛丸と達次郎が悔しそうにうつむく。 お凜様「そうか……」	
8		お凜様が札を見つめる。	
9		札に、奥富と東森、若衆達、やすおの顔が浮かぶ。	
10		お凜様が両手の拳を固く握る。	

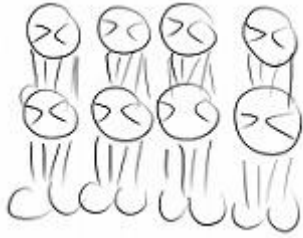



場面：吊いの笛と熊男追討の決意

番号	画面	内容・台詞	時間
11		読経が終わり、堅太郎と清子がお凜様に向き直る。 堅太郎「お目覚めになられたのですね」 清子「よかったです」	
12		お凜様「心配かけてすまん……」 お凜様が頭を下げる。	
13		堅太郎「略式ですが、犠牲者の供養をしていたところです。さ、お参り下さい」	
14		お凜様「うん」 お凜様が祭壇前に出て座り、線香をあげて手を合わせる。	
15		堅太郎「お凜様が眠っている間に、警察の現場検証と遺体回収は済みました。刑事さんが事件に対応していましたので、こちらの武力行使は、緊急避難、正当防衛でおとがめなしになりそうです……」	

場面：弔いの笛と熊男追討の決意

番号	画面	内容・台詞	時間
16		清子「警察の方、あちこちに倒れている熊男の手下を見て、応援の警護を出さなかったことを後悔していましたよ……」	
17		お凜様が、懐から笛を取り出す。 お凜様「亡骸はここにはないが、鎮魂のために、弔いの笛を吹かせてもらうで……」	
18		お凜様が悲しげだが、優しく美しい旋律を奏でる。	
19		部屋全体に笛の音が響き渡る。	
20		堅太郎と清子が泣く。	


場面：吊いの笛と熊男追討の決意

番号	画面	内容・台詞	時間
21		若衆達が泣く。	
22		牙吉、飛丸、達次郎が黙って聴く。	
23		お凜様が、涙を流しながら、笛を吹き終える。	
24		お凜様が皆の方に向き直る。 お凜様「わしは、これから、熊男にさらわれた子供達を救い出し、犠牲者の仇を取るため、追討に出る！」	
25		お凜様「たける君、きりお君、かんなちゃんを、必ずやここに連れて帰ってくると誓う！」 お凜様が拳を胸の前で握り締める。	






場面：吊いの笛と熊男追討の決意

番号	画面	内容・台詞	時間
26		お凜様「牙吉、飛丸、達次郎さん、わしのお供についてきておくれ！」	
27		牙吉「おう！」 飛丸「おう！」 達次郎「おう！」	
28		堅太郎「私も行きます！」 お凜様「ダメじゃ！」	
29		堅太郎「たけるは私の子です。親の私が助けに行かないでどうするんですか？」	
30		お凜様「おとつあんに何かあったら、おっかさんとたける君はどうなるんじゃ？ こん一家を取り仕切るんは誰じゃ？ おとつあんの役目は、たけるくんの無事を祈り、帰りを待つて迎えることじゃよ」	




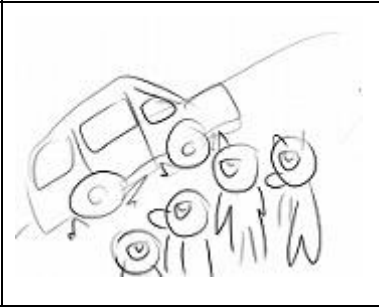
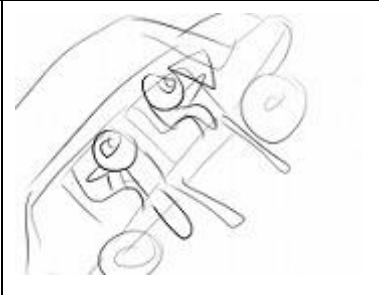
場面：吊いの笛と熊男追討の決意

番号	画面	内容・台詞	時間
31		堅太郎「わかりました……」	
32		清子「お凜様……」 清子がお凜様の手をぎゅっと握る。	
33		清子「ご武運を！」	
34		お凜様「うん！」	
35		お凜様のきりっとした表情。 お凜様「いざ、出陣じゃ！」	

場面：吊いの笛と熊男追討の決意

番号	画面	内容・台詞	時間
36		牙吉「おう！」 飛丸「おう！」 達次郎「おう！」	
37		玄関先。 お凜様、牙吉、飛丸、達次郎が自動小銃を肩に掛け、拳銃と刀を腰に差して出てくる。	
38		清子が出てきて、お凜様達を呼び止める。 清子「ちょっと待って下さい！」	
39		清子がお凜様達のところに駆けていく。 清子「ご朝食代わりです。召し上がって下さい」 清子がおにぎりとお茶を渡す。 お凜様「ありがとう」	
40		清子に見送られながら、お凜様達が門の外に出ていく。	

場面：吊いの笛と熊男追討の決意

番号	画面	内容・台詞	時間
41		門の外。 通りにお凩様達が立つ。	
42		お凩様「疾風号おおおっ！」	
43		どこからともなく、白塗りの四輪駆動車が走ってくる。 一瞬、白い牛の姿が見える。	
44		お凩様達の前に疾風号が停まる。	
45		お凩様達が、疾風号に乗り込む。	

場面：吊いの笛と熊男追討の決意

番号	画面	内容・台詞	時間
46		疾風号が発進し、走り去っていく。	
47			
48			
49			
50			